

令和5年11月21日

教職員

各位

大学院生

医学系研究科長

医学獣医学総合研究科長

大学院特別セミナーの開催について（通知）

標記のことにつきまして、下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。  
なお、大学院生については、当日出欠の確認をしますのでご承知おきください。

記

日時：令和6年2月1日（木）17時30分～

場所：医学部臨床講義室105教室

講師：小路 武彦  
（長崎大学研究開発推進機構 機構長特別補佐）

演題：「生命の新たな根本規範、エピゲノムの発現動態解析法：精子形成過程をモデルとして」

講演内容：細胞分化過程の制御機構の理解には、細胞個々のレベルでのゲノム及び更に高位に位置するエピゲノムの発現動態を正確に把握する必要があります。遺伝子発現状態の解析には、遺伝子局在から mRNA そしてタンパク発現までの **central dogma pathway** を検討することが求められ、エピゲノム動態では DNA のメチル化やヒストン修飾を解析することが必須であります。我々はこれまでに、これら様々なパラメーターの視覚的解析法を検討・提案し、実践しており、本特別セミナーではそれらの方法論の必要性と原理、そして応用と結果の生物学的意義について、マウス精子形成過程、特に細胞死誘導機構の解析を中心に概説させて頂きたいと思っております。